

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成27年3月9日 NO.35

3月9日の全校朝会より (副校長先生の話)

2週間前に校長先生が好きなクラシック音楽を、美しい映像と一緒に聴かせてくださいましたね。今日は、笹河先生も好きな音楽のお話をします。先生は、「ロックやポピュラー音楽」が好きです。特に大好きなのはビートルズというグループです。今から約50年前にイギリスで生まれた4人組のグループです。今ではもう解散しているのですが、全部で213曲の素晴らしい曲を作って、今でも世界の人々に親しまれています。先生は特にそのグループのメンバーの「ポールマッカートニーさん」が大好きなのです。72歳になる元気なお爺さんですよ。



さて、今日は213曲のうち、有名な3曲を皆さんに紹介します。はじめは「イエスタデイ」という曲です。中学生になると音楽の時間に習うそうですよ。イエスタデイとは英語で「昨日」という意味なのですが、「今日はちょっと悲しいことがあって、昨日に戻ればいいのにな。」という気持ちを歌っています。聞いてください。【「イエスタデイ」を歌う】

ビートルズはどんどん有名になり、世界中を回ってコンサートをして、とても忙しくなります。もう一人、ジョンレノンさんというメンバーがいたのですが、このジョンさんの息子さん忙しいお父さんになかなか会えなくてさびしい思いをしていました。そこで、優しいポールさんがこの子を慰めるために作った曲が「ヘイジュード」という曲です。「元気を出して前に進んでいこう」と励ましている曲です。【「ヘイジュード」を歌う】

最後に、先生がビートルズを好きになったきっかけを話します。小学校5年生の頃、家の隣の自動車修理工場のラジオから流れる美しい曲にびっくりしてしまいました。工場のおじさんに「この曲の名前はなんて言うのですか？」と聞くと、「ビートルズのレットイットビーだよ」と教えてくれました。英語は分からないけれど、その曲のメロディと曲の名前がずっと忘れられなくなってしまったのです。そして、1ヶ月後、お年玉で初めて買ったレコードがレットイットビーです。

この頃のビートルズはポールマッカートニーさん以外のメンバーが「もうグループをやめたい。解散したい。」と言っていました。バンドを続けたいポールさんは一人で悩んでいたそうです。その気持ちを歌にしたのが「レットイットビー」です。レットイットビーとは「あるがままに」とか「そのままそっとしておこう」という意味があります。結局このレコードを最後にビートルズは解散してしまいますが、ポールさんの悲しい気持ちを歌ったこの曲は世界中で大ヒットしました。【「レットイットビー」を歌う。】ビートルズには他にも素晴らしい曲がたくさんあるので、チャンスがあったら皆さんも聴いてみてくださいね。これでお話を終わります。

3月13日(金)に体育館で「落語鑑賞会」を行います。

国語の学習「話す・聞く」の一環として、セミプロの落語家を招き、本物の落語と講演をしていただくことになりました。子供たちにとって「良い刺激」となることを願っています。1, 2年生…10:30~10:50、3, 4年生…11:00~11:25の予定です。ご都合のつく時間に保護者の皆様にもご参加いただければと思います。参加希望の方は担任まで連絡長でお知らせください。

3月19日(木)に「見守り会への感謝状授与式」を行います。

七小見守り会の皆様の日々の努力が認められ、国立市長より「感謝状」が贈られることとなりました。つきましては3月19日(木)8:25~50 体育館にて授与式を行いますので、都合の付く保護者の皆様も是非ご参加ください。参加希望の方は担任まで連絡帳でお知らせください。